

調査研究報告書の要約

書名	2025年度ロボット産業・技術振興に関する調査研究報告書				
発行機関名	一般社団法人 日本機械工業連合会				
発行年月	2026年3月	頁数	104頁	判型	A4

[目次]

序 (会長 東原 敏昭)

はしがき (委員長 谷川 民生)

概要

目次

第1章 事業目的

1.1 調査研究の目的

1.2 ロボット大賞審査・運営委員会の開催

第2章 ロボットの各分野における市場・技術動向

2.1 ロボットの世界市場

2.2 産業用ロボットの市場動向

2.3 サービスロボットの市場動向

2.4 協働ロボットの最新動向

2.5 サービスロボットの最新動向

2.6 食品分野の最新動向

2.7 医薬品分野の最新動向

2.8 高度ICT分野の最新動向

2.9 インフラ・建設分野の最新動向

2.10 介護・医療分野の最新動向

2.11 農林水産分野の最新動向

2.12 教育分野の最新動向

第3章 AIの進展 (フィジカルAI、AI法、デジタルツイン)、ヒューマノイド

3.1 AI・フィジカルAI分野の最新動向

第4章 ロボット人材の育成と社会実装に向けた取り組み

4.1 ロボット人材の育成に向けた取り組み

4.2 ワールドロボットサミット (WRS) を通じた社会実装と人材育成

4.3 経産省など中小ロボ導入支援と参画企業の募集を開始

第5章 「ロボット大賞」表彰事業

5.1 「ロボット大賞」の概要について

5.2 第11回ロボット大賞 受賞一覧

5.3 第11回ロボット大賞 表彰式

5.4 第11回ロボット大賞 受賞後のアンケート調査結果

第6章 まとめ「第12回ロボット大賞」表彰事業に向けて

6.1 審査・運営委員会における検討

6.2 生活の質の向上に資するロボット

[要 約]

本報告は、我が国のロボット産業・技術の振興に向けて、現在の市場や技術動向をまとめ、課題を調査・分析したものである。

第1章では、本調査研究事業の背景と目的を明確にした。

第2章では、ロボット産業の国内外の市場動向の他、ものづくり分野、サービス分野、高度ICT分野、介護・医療健康分野、インフラ・災害対応分野、農林水産・食品分野などの市場と技術動向を調査した。

第3章では、AIの進展（フィジカルAI、AI法など）、デジタルツインや、ヒューマノイドロボットの動向について調査した。

第4章では、ロボット人材の育成と地域導入に向けた取り組みについて調査した。

第5章では、「ロボット大賞」表彰事業の概要（目的・募集対象・実績）、および受賞者アンケート等をまとめた。

第6章では、ロボット大賞審査・運営委員会での検討内容を踏まえて、次回「第12回ロボット大賞」に向けての見直し案と提言を行った。

この報告書は、競輪の補助金により作成しました。

<https://jka-cycle.jp/>

